

従業員向け ビュー「放課後等デイサービス自己評価表」集計

実施時期：平成31年2月

《回答者数》14名		《担当》16名			回答率87.5%
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	実施状況、改善目標、工夫している点など
環境・ 体制 設備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	10	4		・動きの多い児童が居る時はスペースがもっとあると良い。 ・ご利用者様の特性（個性）に合わせ、運動系や個別活動に分けたスペースの使い方が出来ている。
	2 職員の配置数は適切であるか	11	3		・外活動や室内活動、児童の人数や状況に応じた人員の配置がされている。 ・利用者人数、特性に応じた配置がされている。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	8	2	
業務 改善	4 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4	8	1	・定期的に全体ミーティングを行っている。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	10	3		・保護者様からの意見を定期的なミーティング以外の場でも伝達されている。 ・細かい意向は日々の連絡帳等を参考に把握、改善している。
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	6	2	
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	8	3	
適切な 支援の 提供	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8	4	1	・研修の機会をもっと増やして欲しい。 ・外部での研修への参加など日程調整がなされていると思う。 ・定期的にスタッフミーティングにて資質の向上、意識改善している。
	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	13			・スタッフミーティングや保護者面談を行い計画の作成を行っている。
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	9	4		
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	6	1	・当日のスタッフで人数や利用時の児童の様子に応じて相談しながら行っている。
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8	5		・各スタッフが情報を用いて工夫しながら提供していると思う。 ・利用者に合わせて新しい活動を増やす努力をする。
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援しているか	8	6		・遠足やお菓子作り、外活動や制作活動、個別、全体活動を組み合わせて支援を行っている。
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	12	2		・児童の能力や状況に応じて支援を行っている。
	15 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	9	4	1	・事前の打ち合わせはないが、その日の利用者状況等を声掛けし合っている。 ・必ずではないが学校や保護者からの情報は支援開始前に共有している。
	16 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等共有しているか	14			
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	13	1		・個別の活動記録、全体の支援日誌を記入し、定期的なミーティングで振り返りを行っている。
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	10	4		
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	3	9	1		

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	実施状況、改善目標、工夫している点など
関係機関や保護者との連携 関係機関や保護者との連絡	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか	7	5		・直接支援を行っているスタッフが参加するようにし、利用時の様子や対応など伝えられるようにしている。
	21 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	13	1		・学校からの年間予定や月間予定表を提供して頂き、確認を行っている。 ・送迎時の対応など教員に協力してもらい適切に行えていると思う。
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	6	6	1	
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	6	6		
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	6	4	2	・ピュアご利用時の様子や支援内容は情報提供している。
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	7		・センターではないが外部で行われている研修（てんかん発作やSST等）に参加するよう努力している。
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		4	10	・地域の公園で居合わせた子供と関わる程度のため、今後交流の機会を作るように計画していく必要がある。
	27 （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	2	7	3	
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	13	1		・連絡帳等を通じて、家庭の様子やサービスの様子を伝えあっているが、保護者様によって差があるように感じる。
	29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	7	3	
保護者への説明責任等	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	10	3		
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談を適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	9	4		・定期的な面談や連絡帳にて必要に応じて対応していると思います。
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	6	6	
	33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10	2		
	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行動予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	13			・ピュア通信を発行し活動時の様子の写真もあり楽しめる内容にしている。
	35 個人情報に十分注意しているか	13	1		・ピュア通信に乗せる写真の利用など事前に保護者様にアンケートを取り、写真の公開範囲を確認するなど個人情報の公開には注意している。 ・ミーティング資料など名前を伏せ字で作成している。
	36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	11	2		
	37 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか		7	5	
非常時の対応	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7	5	1	・古いマニュアルを更新し、新しく作成して周知する必要があると感じる。
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4	8	1	・非常階段など普段使用していないと苦手な児童もいる為、利用終了後の出発は外階段を使用して普段から階段の利用に慣れるようにしている。 ・定期的な避難訓練だけでは参加出来ない児童やスタッフもいるので、回数を増やしてもっと取り入れた方がよい。
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8	5		・すぐに見れる場所に虐待についての掲示があるので、支援開始前に見るようにしている。
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	12	1		・ご利用時の様子や状況を説明し、個別計画保護者様に了解を頂いている。
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	9	4		・保護者様から情報提供やご指導をして頂き、スタッフ間で共有、周知して対応している。
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	9	2	2	